

障害者支援施設光風寮 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

- 1 開催日時 令和7年9月18日（木曜日）14時00分より
- 2 開催場所 障害者支援施設 光風寮 会議室
- 3 出席者 利用者：1名
家族：1名
地域の関係者：NPO 法人 高齢者・障害者サポートクラブ 2名
職員：運営責任者含め4名
- 4 欠席者 なし
- 5 議長 運営責任者
- 6 議事録作成 職員

【議長】

1. 令和7年度障害者支援施設光風寮、地域連携推進会議の開催宣言と挨拶
2. 出席者紹介及び趣旨説明
趣旨
 - ・利用者と地域との関係づくり
 - ・施設や利用者に関する理解の促進
 - ・施設やサービスの透明性・質の確保
 - ・利用者の権利擁護
3. 育心会及び施設の概要について
 - ・育心会の概要と育心会施設紹介
 - ・育心会の歴史紹介
 - ・光風寮の概要
 - 1982年開設、43年経過
 - 利用者人数：男性49名 女性31名 計80名（令和7年9月1日現在）
 - 平均年齢：53.5歳
 - 平均支援区分：5.72
 - 車椅子利用者26名 ヘッドギア・保護帽使用者14名 強度行動障害51名

※項目1～3については、運営責任者が説明を担当しました。

4. 事業計画及び個別支援の説明
 - ・令和7年度事業計画について

- ・入退所状況
 - 入所：令和6年度5名 令和7年度3名
 - 退所：令和6年度7名 令和7年度3名
- ・成年後見制度利用状況
 - 44名が利用（うち後見人43件、保佐人1件）
 - NPO サポートクラブ 27件
 - 親族 8件
 - その他（弁護士・司法書士等） 9件
- ・個別支援計画（意思決定支援）について
 - アセスメント→個別支援原案作成→個別支援会議→個別支援会議本案作成→説明・同意・交付→サービス提供→モニタリング
- ・地域移行等意向確認等について
 - 令和8年度から義務化
 - 指針の作成
 - 地域移行等意向確認担当者の選任
 - 意向確認の実施
 - 個別支援計画への反映

※項目4については、運営責任者・職員が説明を担当しました。

5. 利用者の日常生活の様子について

- ・令和7年度利用者年間行事計画
 - 納涼会、日帰り旅行、敬老会、忘年会、避難訓練（配布資料に一部写真を掲載）
- ・日中活動、余暇の様子（配布資料に写真を掲載）
- ・利用者
 - 日中の過ごし方について、配膳や食器洗いの手伝いを行っている。趣味の活動として紙や糊、ペンを使い、シンデレラ城、トラック、恐竜等の造形物を作成している。
 - 作品の一部はご本人の承諾を得て法人のInstagramへ掲載している。
 - 作品を出席者に披露しご覧になって頂く。

※項目5については、職員が説明を担当しました。

6. ヒヤリハット・事故・苦情等、各種報告について

- ・令和6年度 事故報告書提出状況
 - 総提出数 50件 薬関係 32件 怪我関係 13件 その他 5件
- ・令和6年度 ヒヤリハットと提出状況

総提出数 32件 (薬関係 怪我関係等)

・令和6年度 苦情・要望受付状況

苦情 1件 要望 4件

7. 職員状況について

・職員構成 (令和7年9月1日現在)

運営責任者1名 サービス課責任者1名 サービス管理責任者3名 (うち兼務2名)

生活支援員26名 (うちサビ管兼務2名) 非常勤職員6名 事務員1名

・勤務形態

日中: 常勤9~10名、非常勤0~6名

夜間: 常勤3名

※項目6~7については、職員が担当しました。

8. 質疑応答等

【利用者】

・(要望や意見を伺う) 時々、イライラすることがある。他利用者が興奮して、職員を困らせている。

→他の方とのトラブルや困った事があったら、その都度、職員に伝えて相談して下さい。
(運営責任者)

【家族】

・利用者の作品を拝見させて頂き感動した。

・施設内を見学させて頂き、数名の利用者の方と直接触れ合うことができた。訪問・会議を経て、光風寮での生活ぶりを間近に感じることができ、より施設が身近なものになった。地域の方にも実際に見学させて頂き、利用者と接して頂くことで、地域との垣根を下げるのが可能となるのではないかと。

→貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。(運営責任者)

【地域の関係者】

・職員の配置で運転業務員がいるが、ドライブ等の余暇活動では連携出来ないのか?

→法人内の他施設との兼ね合いもあり多方面との調整が必要となります。現状では難しい状況です。(運営責任者)

・利用者が作成した作品をどこかに展示してはどうか。展示については、他施設とも共同開催すること等も可能ではないかと。

→貴重なご意見として、今後検討させていただきます。(運営責任者)

- ・地域移行等意向確認について。施設生活が長期に渡る利用者にとっては、選択の幅も限られているのではないかと。実現に向けては、法人外の他事業所と連携し、光風寮以外の選択肢を見学・体験できる体制を構築してはどうか。

→地域の社会資源に利用者の皆様にとっての選択肢がどれほどあるのか確認が必要となります。また、意思決定の前段階である意思形成に向けての支援も取り組んでいかなければならないと認識しています。（運営責任者）

- ・次年度の本会議の構成員の選出について。地域の関係者として、民生委員や自治会役員等に出席して頂くことで、地域と施設の相互理解に繋がるのではないかと。

→今年度は、手探りの中はじめての開催となりました。構成員の選出については、ルールを確認したうえで、次年度の開催に向け貴重なご意見として参考とさせていただきます。（運営責任者）

- ・日常的に運動量が不足していないか。日常的に施設周辺を散歩している姿を確認しているが、参加している利用者が偏っている印象がある。車いすを利用されている方等、外出が困難な方も散歩へ行くことはできないか。

→日常の散歩以外にも外へ出る機会はあるが、中には外出を好まない方もいるため、個別の状況により対応させて頂いています。少しでも外気に触れる機会を増やせるよう、今後も対応を工夫していきたいと考えています。また、散歩以外にも、多くの利用者が毎日ラジオ体操を行い、体力の維持に努めています。（運営責任者）

9. 施設訪問の感想

家族（訪問日時：9月17日 14:00）

- ・施設的环境はとても明るく、掃除もゆきとどいていると感じた。トイレも綺麗で嫌な臭いは感じなかった。
- ・利用者の方の印象は、気軽に話しかけてくださり、皆さん優しいと感じ嬉しく思った。
- ・職員の方も皆さん明るく、優しく、笑顔で接してくれて暖かい印象を受けた。
- ・職員の業務もきちんと分担されていると感じた。
- ・利用者の方が職員に寄って行く姿を見て、きちんと利用者支援が出来ていると感じた。

地域の関係者（訪問日時：9月8日 9時00分）

- ・施設内はきれいで掃除が行き届いていると感じた。
- ・職員の方は笑顔で利用者に対応されていた。
- ・利用者の皆様のご様子からは、穏やかに落ち着いて生活されている様子が窺えた。

以上、議長は議事が全て終了した旨を告げて、16時20分に閉会となる。